

審査請求書

〇〇年〇月〇日

(審査請求年月日)

(審査庁) 〇〇 〇〇殿

原則、処分や許可の通知書における処分者

・尼崎市長名であれば「尼崎市長」が審査庁となる。

審査請求人 A県B市C町50番地

〇〇 〇〇

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

法人であることの証明書が必要
※株式会社であれば法務局で登記事項証明書を取得してもらう

【審査請求人が法人等の場合】

A県B市D町30番地

株式会社〇〇〇

A県B市D町40番地

代表取締役 〇〇 〇〇 印

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

【審査請求人が総代を互選した場合】

A県B市D町10番地

総代 〇〇 〇〇 印

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

A県B市D町20番地

〇〇 〇〇

A県B市D町30番地

〇〇 〇〇

A県B市D町40番地

〇〇 〇〇

(以下、全員連記)

【審査請求を代理人がする場合】

A県B市C町50番地

〇〇 〇〇

A県B市D町10番地

代理人 〇〇 〇〇 印

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

任意代理の場合 → 委任状

法定代理の場合

未成年者 → 戸籍謄本

成年後見 → 裁判所の許可書

など

次のとおり審査請求をします。

処分に示されている内容を記載

1 審査請求に係る処分の内容

(処分庁) の〇〇年〇月〇日付けの審査請求人に対する〇〇に関する処分 (当該処分の文書番号がある場合は併せて記載することが望ましい) (注1)

2 審査請求に係る処分があったことを知った年月日

〇〇年〇月〇日

処分決定の日又は通知を受けた日として、事実確認をできた日を記載

3 審査請求の趣旨

「1記載の処分 (のうち〇〇に関する部分) (注2) を取り消す」との裁決を求める。

4 審査請求の理由 (例)

処分を受けた「どのような事について、不服なのか。なぜ、それが違法 (不当) なのかの理由など」を記載してください。

(1) (処分に至る経緯等を記載の上) (処分庁) から1に記載する処分を受けた。

(2) (処分庁は)、その理由を、………のためとしている。

(3) しかしながら、本件処分は、………であるから、〇〇法第〇条の規定に違反しており、違法である。

(4) 本件処分により、審査請求人は、……… (法的権利又は利益) を侵害されている。

(5) 以上の点から、本件処分 (のうち〇〇に関する部分) (注2) の取消しを求めるため、本審査請求を提起した。

5 処分庁の教示の有無及びその内容

「この決定に不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に、行政不服審査法 (平成26年法律第68号) 第2条の規定により、(審査庁) に審査請求をすることができます」との教示があった。

6 その他として、次の書類を提出します。(ある場合)

(1) 添付書類 〇〇 1通 (注3)

証拠書類として、「処分決定の写し」を提出

(2) 証拠書類等 〇〇 1通 (注4)

注1 処分の特定に問題がない場合には、「(処分の決定書等の文書番号) の処分」という記載をすることも差し支えない。

注2 括弧書きは、処分の一部の取消しを求める場合に記載する。

注3 添付書類としては、例えば、総代や法人の代表者等の資格を証明する書面、委任状等がある。

注4 審査請求に係る処分の通知書の写しを添付する場合は、こちらに記載する。